

平成29年度

中井町当初予算案の概要

愛町心を育む

里都まち ♥ なかい 挑戦予算



予算編成の基本的な考え方

平成 29 年度の予算編成にあたっては、第六次総合計画を基軸とし、『活 力』・『快 適』・『安 心』のまちづくりの実現を見据えた施策を実施するものとします。

また、総合戦略を中心とした持続的発展や自主財源確保につながる事業については、将来への投資と位置付け、限られた財源・人材等を最大限活用し、

町の将来像 【一人ひとりが主役 魅力育む 里都まち ♡ なかい】の実現と、最重要課題である人口減少の克服に挑戦してまいります。

第六次総合計画前期基本計画【3つの重点プラン】

- 1 「活力」を生み出す里都まち交流人口増加プラン
- 2 「快適」な里都まちライフスタイルによる定住促進プラン
- 3 「安心」を支える里都まち地域づくりプラン

予算規模

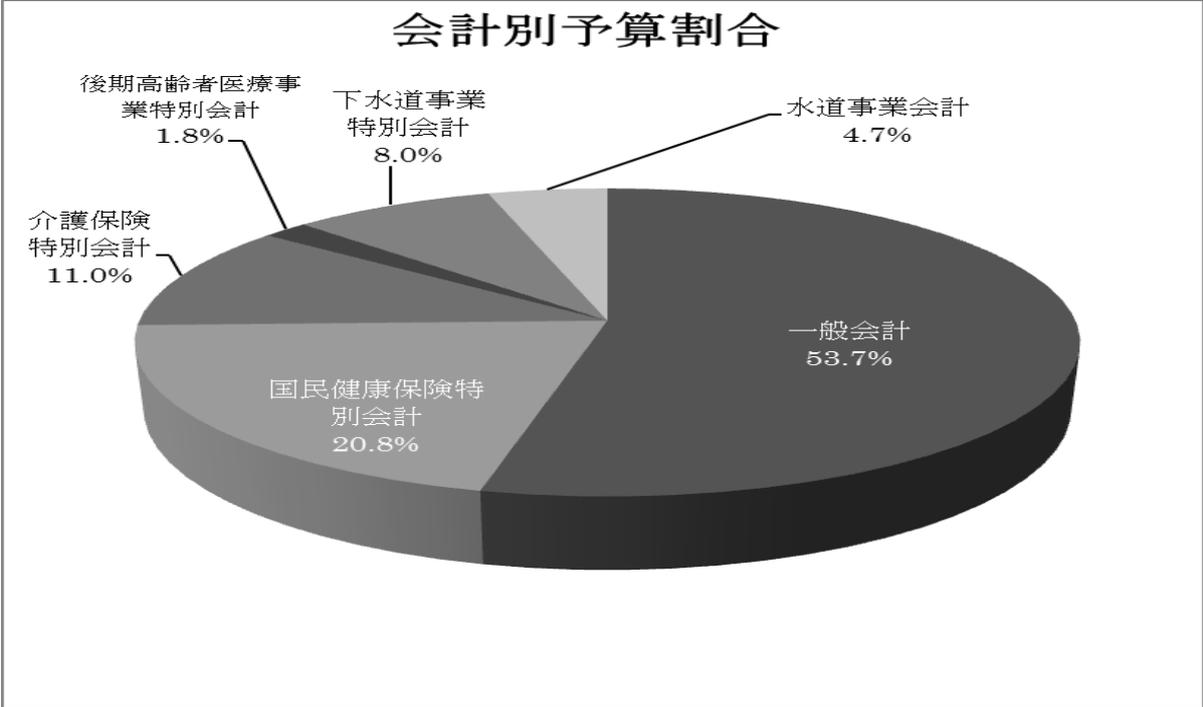
平成 29 年度の一般会計予算規模は、37 億 4,800 万円(前年度対比 1 億 300 万円、2.8%増)となりました。特別会計等を加えた総予算規模は、69 億 7,136 万円(前年度対比△2,217 万円、0.3%減)となりました。

(単位：千円)

会計別	29 年度予算額 (A)	28 年度予算額 (B)	比 較 (A-B)	対前年度 伸率%
一般会計	3,748,000	3,645,000	103,000	2.8
国民健康保険特別会計	1,448,351	1,523,833	△75,482	△5.0
介護保険特別会計	765,985	744,175	21,810	2.9
後期高齢者医療事業特別会計	126,327	122,461	3,866	3.2
下水道事業特別会計	556,919	616,025	△59,106	△9.0
水道事業会計	325,778	342,035	△16,257	△4.8
合計	6,971,360	6,993,529	△22,169	△0.3

※水道事業会計の予算額は、総支出額から減価償却費等を除いた額

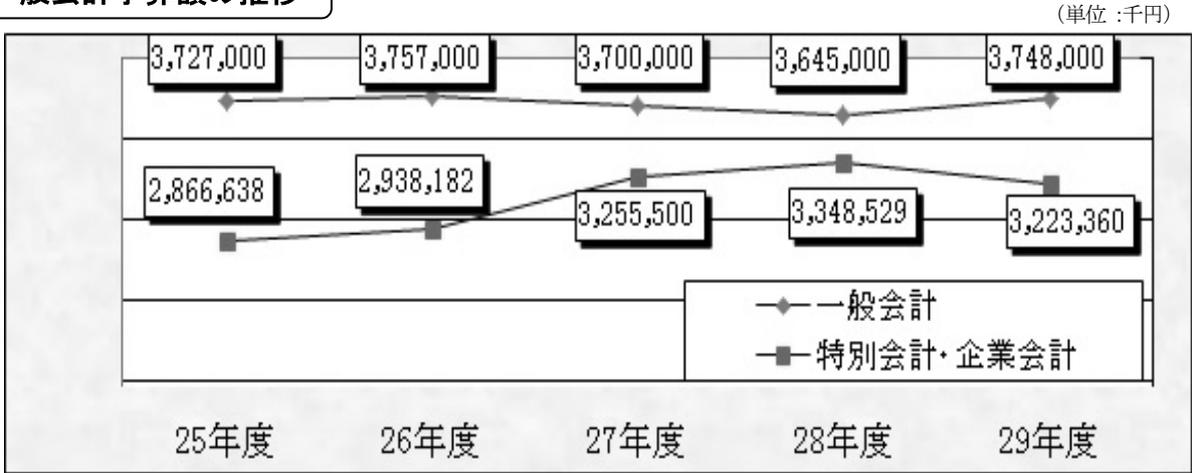
会計別予算の状況



ポイント

- ◆ 一般会計では、将来を見据えた積極的な投資と町民サービスの質の向上を両立させた予算とし、直近5年間で2番目の予算規模となりました。
- ◆ 特別会計等については、国民健康保険特別会計・介護保険特別会計・後期高齢者医療事業特別会計では保険給付費等の伸びを勘案し、下水道事業特別会計・水道事業会計では事業の安定的な経営を図るための予算としました。

一般会計予算額の推移



一般会計歳入の状況

国の動向や経済情勢等を踏まえ、町税では、24億2,264万円(前年度対比△1.7%)、地方譲与税及び各種交付金は、国・県の実績見込等により、4億円(前年度対比△0.17%)となりました。基準財政収入額の減による地方交付税の増額と、ふるさと納税寄付金の伸びを見込むものの、不足する財源は、事業債の活用や財政調整基金の繰り入れにより、収支の均衡を図りました。

一般会計歳入の構成比

(単位:千円)

科 目	年 度		平成29年度		平成28年度		増 減 額 28年度当初予算額 との比較(A-B) C	伸 率 (%) 対28年度当初 予算額比 C/B
	当初予算額 A	構成比	当初予算額 B	構成比				
1. 町税	2,422,639	64.7	2,463,423	67.6	△ 40,784	△ 1.7		
2. 地方譲与税	39,000	1.1	39,500	1.1	△ 500	△ 1.3		
3. 利子割交付金	1,500	0.0	2,400	0.1	△ 900	△ 37.5		
4. 配当割交付金	7,000	0.2	10,000	0.3	△ 3,000	△ 30.0		
5. 株式等譲渡所得割交付金	4,000	0.1	7,000	0.2	△ 3,000	△ 42.9		
6. 地方消費税交付金	230,000	6.1	250,000	6.8	△ 20,000	△ 8.0		
7. ゴルフ場利用税交付金	35,000	0.9	36,000	1.0	△ 1,000	△ 2.8		
8. 自動車取得税交付金	12,000	0.3	12,000	0.3	0	0.0		
9. 地方特例交付金	4,500	0.1	5,000	0.1	△ 500	△ 10.0		
10. 地方交付税	65,000	1.7	42,500	1.2	22,500	52.9		
11. 交通安全対策特別交付金	2,000	0.1	2,300	0.1	△ 300	△ 13.0		
12. 分担金及び負担金	23,562	0.6	19,557	0.5	4,005	20.5		
13. 使用料及び手数料	61,357	1.7	64,763	1.8	△ 3,406	△ 5.3		
14. 国庫支出金	238,952	6.4	243,109	6.7	△ 4,157	△ 1.7		
15. 県支出金	221,804	5.9	262,195	7.2	△ 40,391	△ 15.4		
16. 財産収入	1,252	0.0	1,475	0.0	△ 223	△ 15.1		
17. 寄附金	30,001	0.8	10,500	0.3	19,501	185.7		
18. 繰入金	75,485	2.0	29,790	0.8	45,695	153.4		
19. 繰越金	100,000	2.7	100,000	2.7	0	0.0		
20. 諸収入	49,448	1.3	43,488	1.2	5,960	13.7		
21. 町債	123,500	3.3	0	0.0	123,500	皆増		
歳入合計	3,748,000	100.0	3,645,000	100.0	103,000	2.8		

町税の状況

(単位:千円)

科 目	平成29年度		平成28年度		増 減 額 28年度当初予算額 との比較(A-B) C	伸 率 (%) 対28年度当初 予算額比C/B
	当初予算額A	構成比	当初予算額B	構成比		
1. 町民税	837,465	34.6	875,505	35.5	△ 38,040	△ 4.3
(1)個人	465,255	19.2	471,687	19.1	△ 6,432	△ 1.4
(2)法人	372,210	15.4	403,818	16.4	△ 31,608	△ 7.8
2. 固定資産税	1,452,900	60.0	1,451,172	58.9	1,728	0.1
(1)土地	503,400	20.8	511,240	20.8	△ 7,840	△ 1.5
(2)家屋	634,337	26.2	627,234	25.4	7,103	1.1
(3)償却資産	314,984	13.0	312,503	12.7	2,481	0.8
(4)交付金	179	0.0	195	0.0	△ 16	△ 8.2
3. 軽自動車税	29,201	1.2	26,578	1.1	2,623	9.9
4. 町たばこ税	103,073	4.2	110,168	4.5	△ 7,095	△ 6.4
計	2,422,639	100.0	2,463,423	100.0	△ 40,784	△ 1.7

町税の推移

(単位:千円)

	元年度	4年度	7年度	10年度	13年度	16年度	20年度	21年度
町民税	717,035	1,096,430	876,778	994,948	936,154	1,203,510	1,401,400	1,075,733
個人町民税	537,748	853,567	643,334	632,190	552,615	472,046	621,706	608,413
法人町民税	179,287	242,863	233,444	362,758	383,539	731,464	779,694	467,320
固定資産税	654,198	1,138,536	1,439,378	1,839,928	1,925,434	1,872,218	1,770,231	1,704,319
純固定資産	654,101	1,137,963	1,438,833	1,839,449	1,925,340	1,871,791	1,769,368	1,703,455
土地	315,756	421,561	604,192	718,650	760,793	728,557	654,316	631,194
家屋	176,785	384,911	545,165	747,444	769,627	745,409	736,398	709,014
償却資産	161,560	331,491	289,476	373,355	394,920	397,825	378,654	363,247
軽自動車税	9,153	10,569	12,117	13,290	15,519	17,499	19,974	20,636
町たばこ税	45,458	55,076	56,669	68,776	71,927	74,133	72,584	77,337
特別土地保有税	67,138	127,482	235,366	109,779	73,018			
砂利採取税	25,828	21,302	18,508	15,823	11,860	17,839	8,604	5,698
旧法による税	14,262							
合計	1,533,072	2,449,395	2,638,816	3,042,544	3,033,912	3,185,199	3,272,793	2,883,723

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
町民税	1,199,847	984,447	1,145,793	734,129	1,038,941	1,064,563	875,505	837,465
個人町民税	542,200	520,459	522,614	511,269	497,267	482,218	471,687	465,255
法人町民税	657,647	463,988	623,179	222,860	541,674	582,345	403,818	372,210
固定資産税	1,676,047	1,629,717	1,524,763	1,521,984	1,547,739	1,481,875	1,451,172	1,452,900
純固定資産	1,675,182	1,628,880	1,524,181	1,521,837	1,547,632	1,481,678	1,450,977	1,452,721
土地	610,465	594,068	570,050	554,634	544,823	529,876	511,240	503,400
家屋	715,133	720,101	642,303	648,407	664,604	622,850	627,234	634,337
償却資産	349,584	314,711	311,828	318,796	338,205	328,952	312,503	314,984
軽自動車税	21,165	21,443	22,008	22,727	23,359	23,994	26,578	29,201
町たばこ税	81,309	104,345	108,179	118,294	113,035	110,537	110,168	103,073
特別土地保有税								
砂利採取税	4,678	5,192	998					
旧法による税								
合計	2,983,046	2,745,144	2,801,741	2,397,134	2,723,074	2,680,969	2,463,423	2,422,639

※H28以降については見込み額

平成29年度重点施策・取組

第六次総合計画前期基本計画重点プラン等に係る事業について、事業の選択と集中により予算の重点配分を行いました。

人口減少を最重要課題と捉え、交流人口・定住人口の増加に加え、町を応援していただける応援人口を増やす取り組みを進めます。

第六次総合計画前期基本計画【重点プラン】

1 「活力」を生み出す里都まち交流人口増加プラン

役場周辺の土地利用の推進、インターチェンジ周辺の土地利用の推進
交流の場づくりの促進、スポーツを通じた交流
スポーツ環境の整備・充実、食と特産品づくり、シティプロモーションの推進

2 「快適」な里都まちライフスタイルによる定住促進プラン

住宅・住環境整備による定住促進、空き家・空き地対策の充実
森林の保全と緑化の推進、里山の景観づくり、生活交通サービスの拡充
子どもたちの居場所づくりの推進、切れ目のない子育て・子育て支援

3 「安心」を支える里都まち地域づくりプラン

災害の未然防止と減災、地域防犯体制の整備
高齢者にやさしい環境整備、地域ぐるみ福祉ネットワークづくり
健康づくりを応援するしくみと活動の充実、未病を改善する活動の促進

1 「活力」を生み出す里都まち交流人口増加プラン

〇にぎわいをもたらす拠点づくり

★都市計画の推進 【5,057万円】

インターチェンジ周辺の土地利用

測量等を実施し、整備方策を検討する基礎資料作成

役場周辺の土地利用

役場周辺地域の整備のあり方について検討する資料作成

都市計画基本図の修正

- ・地籍調査
比奈窪・松本・雑色地区の現地測量等



★(仮称)里都まちガーデン賑わいと交流拠点整備(中央公園) 【4,120万円】

里都まちカフェ(仮称)への事業波及による周辺の整備

各種イベント等ができるアクティビティ空間を創出

H28年度補正予定事業(繰越明許)

国の交付金(国庫1/2)を活用し、切れ目のない一体予算

〇里都まちなかい魅力創生

★スポーツプロジェクト 【333万円】

総合型地域スポーツクラブ創設検討

起伏に富んだ地形など、町の特徴を活かしたスポーツイベントの開催支援

ノルディックウォーク、キッズサイクルフェスタ

★ブランドプロジェクト 【681万円】

地域資源を活用した特産品の開発支援

- ・中央公園、巖島湿生公園の魅力発信
多世代交流、賑わいと憩いの創出
フェスティバル、竹灯籠
- ・シティプロモーションプロジェクト
SNSの活用、**大学と連携した魅力発信、町民意識調査**
- ・ふるさと納税制度を活用した地域活性化
地域資源の掘り起こし、返礼品の充実



2 「快適」な里都まちライフスタイルによる定住促進プラン

○子育て・子育て支援の充実

☆妊娠・出産包括支援 【805万円】

なかい版ネウボラの設置

母子保健コーディネーターとして助産師を配置
産前・産後のきめ細かいサポートを実施

妊婦健診費の助成

公費負担額を増額し妊娠期の経済負担を軽減
75,000円 ⇒ 105,000円

- ・特定不妊治療費、不育治療費の補助
- ・出産祝品
- ・小児医療費の助成
- ・保育料、学校給食費の一部助成
- ・子育て支援センターの運営、ファミリー・サポート・センター
- ・なかいこども園の運営
- ・放課後児童健全育成（学童保育）
- ・土曜学習
- ・教育環境施設整備



○定住環境づくり

☆社会資本整備 【1億2,260万円】

人にやさしいまちづくり

大久保地区道路改良、舗装等維持補修(町道横原線、町道島ノ越線等)
中井隧道補修設計、井ノ口歩道橋等の橋梁補修

☆定住環境の促進 【447万円】

空き家改修費補助

町外からの若い世代・子育て世帯の転入支援
定住目的で空き家を取得する方を対象
住宅改修費の1/2補助 最大100万円

耐震改修費補助

木造住宅耐震改修費補助等の拡充
現行補助に加え、耐震改修と合わせた改修費上乘せ補助
住宅改修費の1/2補助 最大70万円⇒100万円

- ・下水道、合併浄化槽普及促進
- ・水源の森林づくり(北田・松本・雑色地区調査)
- ・地域公共交通対策(オンデマンドバス実証運行等)



3 「安心」を支える里都まち地域づくりプラン

○災害の未然防止と暮らしの安全

☆防災対策の強化 【3億873万円】

防災行政無線デジタル化

情報伝達の強化と充実を図り、関係する防災設備を更新
親局設備、中継局設備等

消防装備・防災資機材等の充実（防火衣等）

雨水対策（井ノ口坂本地区）

急傾斜地崩壊防止対策(比奈窪・下井ノ口地区)

- ・防犯活動・交通安全の啓発

防犯灯 LED 化の推進、交通指導隊制服更新



○誰もが暮らしやすい福祉の充実

☆地域生活支援体制の充実 【1,772万円】

手話奉仕員の養成（1市5町共同事業）

児童巡回相談の実施

通所交通費助成の対象者拡充（未就学児の児童通所を対象）

- ・社会福祉協議会との連携
- ・第三次障害者計画、第五期障害福祉計画策定
- ・第七期高齢者保健福祉・介護保険事業計画策定



○生涯を通じた健康づくり

☆疾病予防対策の強化 【3,761万円】

前立腺がん検診の導入

高齢者肺炎球菌ワクチンの任意接種対象拡大 70歳～ ⇒ 65歳～

- ・生涯スポーツの推進と高齢者生きがい対策
スポレク、ユニカール、サロン活動

☆介護予防の強化 【介護繰出金 1億3,259万円】

認知症対策（介護保険事業）

医師や専門職による認知症初期集中支援チームを配置

生活支援サービス体制の確保（介護保険事業）

サービスの担い手養成と活動の場の確保のため、生活支援コーディネーターを配置



一般会計歳出(目的別)の状況

構成割合では、医療・介護等の社会保障関係費により民生費が全体の29.8%と最も高く、次いで、土木費が18.6%となっています。

農林水産業費では、水源林整備事業費の減などにより、前年度対比△4,141万円、24.6%減となる一方、土木費では、都市計画業務委託や道路整備等に関わる事業費が増となり、前年度対比6,634万円、10.5%増となりました。また、消防費では、防災行政無線設備デジタル化事業等に取り組むため、前年度対比1億3,917万円、71.8%増となりました。

その他、民生費と教育費の増減の主な内容は、組織見直しに伴い、なかいかども園費を教育費から民生費へ移行したことに伴うものとなっています。

一般会計目的別歳出の構成比

(単位:千円)

科目	年度	平成29年度		平成28年度		増減額		伸率(%)	
		当初予算額A	構成比	当初予算額B	構成比	28年度当初予算額との比較(A-B) C	対28年度当初予算額比 C/B		
1. 議会費		92,548	2.5	92,530	2.6	18		0.0	
2. 総務費		598,705	16.0	634,649	17.4	△ 35,944		△ 5.7	
3. 民生費		1,117,588	29.8	952,121	26.1	165,467		17.4	
4. 衛生費		278,654	7.4	291,699	8.0	△ 13,045		△ 4.5	
5. 農林水産業費		126,810	3.4	168,224	4.6	△ 41,414		△ 24.6	
6. 商工費		65,962	1.8	44,080	1.2	21,882		49.6	
7. 土木費		695,614	18.6	629,275	17.3	66,339		10.5	
8. 消防費		333,055	8.9	193,881	5.3	139,174		71.8	
9. 教育費		326,373	8.7	481,045	13.2	△ 154,672		△ 32.2	
10. 災害復旧費		1	0.0	1	0.0	0		0.0	
11. 公債費		61,890	1.6	106,695	2.9	△ 44,805		△ 42.0	
12. 諸支出金		800	0.0	800	0.0	0		0.0	
13. 予備費		50,000	1.3	50,000	1.4	0		0.0	
歳出合計		3,748,000	100.0	3,645,000	100.0	103,000		2.8	

ポイント

- ◆ 民生費、前年度対比17.4%増(+1億6,547万円)
なかいかども園費の増、後期高齢者医療定率市町村負担金の増など。
- ◆ 衛生費、前年度対比4.5%減(△1,305万円)
ごみの収集運搬委託費の減、地下水モニタリング業務負担金の減など。
- ◆ 農林水産業費、前年度対比24.6%減(△4,141万円)
水源林整備事業費の減、農とみどりの整備事業費の減など。
- ◆ 商工費、前年度対比49.6%増(+2,188万円)

ふるさと納税業務委託費の増、商工振興協会補助金の増など。

◆ 土木費、前年度対比 10.5%増(+6,634 万円)

道路整備等に関わる事業費の増、都市計画関連業務に関わる事業費の増など。

◆ 消防費、前年度対比 71.8%増(+1 億 3,917 万円)

常備消防業務委託費の増、防災行政無線設備デジタル化工事費の増など。

◆ 教育費、前年度対比 32.2%減(△1 億 5,467 万円)

なかいかども園費の減など。

◆ 公債費、前年度対比 42.0%減(△4,481 万円)

一般会計歳出(性質別)の状況

消費的経費(人件費・物件費・維持補修費・扶助費・補助費等の合計)は、26 億 3,920 万、前年度対比 9,371 万円、3.7%増、投資的経費(普通建設事業費・災害復旧費の合計)は、3 億 3,254 万円、前年度対比 4,926 万円、17.4%増となりました。

投資的経費の割合は、歳出全体の 8.9%(前年度対比 1.1%増)を占めています。

一般会計歳出(性質別)の構成比

(単位:千円)

科 目	年 度		年 度		増減額 28年度当初予算額 との比較(A-B) C	伸 率 (%) 対28年度当初 予算額比 C/B
	平成29年度	平成28年度	当初予算額A	構成比		
消費的経費	2,639,204	70.4	2,545,491	69.8	93,713	3.7
1. 人件費	880,993	23.5	877,869	24.1	3,124	0.4
2. 物件費	810,901	21.6	740,102	20.3	70,799	9.6
3. 維持補修費	17,599	0.5	15,822	0.4	1,777	11.2
4. 扶助費	419,655	11.2	411,295	11.3	8,360	2.0
5. 補助費等	510,056	13.6	500,403	13.7	9,653	1.9
投資的経費	332,543	8.9	283,284	7.8	49,259	17.4
1. 普通建設事業費	332,542	8.9	283,283	7.8	49,259	17.4
2. 災害復旧費	1	0.0	1	0.0	0	0.0
その他	726,253	19.4	766,225	21.0	△ 39,972	△ 5.2
1. 公債費	61,890	1.7	106,695	2.9	△ 44,805	△ 42.0
2. 積立金	462	0.0	674	0.0	△ 212	△ 31.5
3. 投資及び出資金、貸付金	14,000	0.4	14,000	0.4	0	0.0
4. 繰出金	649,901	17.3	644,856	17.7	5,045	0.8
予備費	50,000	1.3	50,000	1.4	0	0.0
歳出合計	3,748,000	100.0	3,645,000	100.0	103,000	2.8

※地方財政状況調査の区分による。

ポイント

- ◆ 物件費、前年度対比 9.6%増(+7,080 万円)
障害者計画等策定費の増、スポーツイベント事業費等の増など。
- ◆ 扶助費、前年度対比 2.0%増(+836 万円)
障がい者支援関係費の増、介護関係給付費等の増など。
- ◆ 補助費、前年度対比 1.9%増(+965 万円)
定住促進空き家活用事業費の増、新規就農者確保のための支援補助金等の増など。
- ◆ 普通建設事業費、前年度対比 17.4%増(+4,926 万円)
道路整備等に関わる事業費の増、教育施設整備費等の増など。
- ◆ 繰出金、前年度対比 0.8%増(+505 万円)
介護保険特別会計における介護給付費等の増など。

義務的経費の状況

(単位 :千円)

年 度 科 目	平成29年度	平成28年度	増減額	伸 率 (%)
	当初予算額A	当初予算額B	28年度当初予算額 との比較(A-B) C	対28年度当初 予算額比 C/B
人件費	880,993	877,869	3,124	0.4
扶助費	419,655	411,295	8,360	2.0
公債費	61,890	106,695	△ 44,805	△ 42.0
合 計	1,362,538	1,395,859	△ 33,321	△ 2.4

ポイント

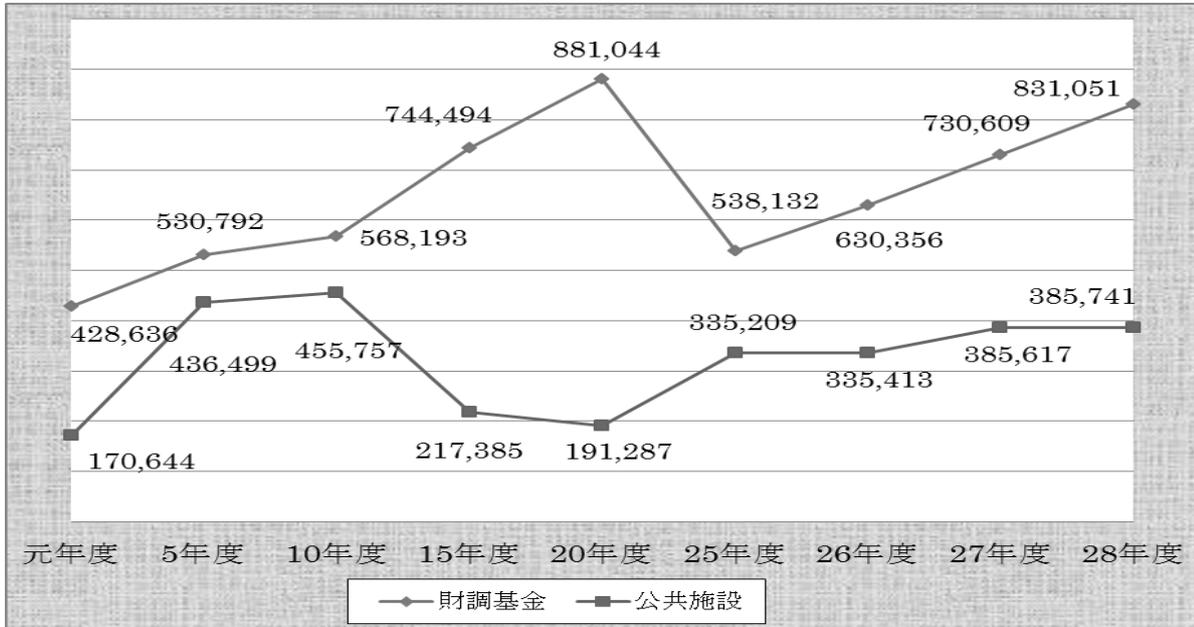
- ◆ 財政硬直化の要因となる義務的経費(人件費・扶助費・公債費の合計)は、
起債の順調な償還により公債費が減少し、
全体で 13 億 6,254 万円、前年度対比 2.4%減となりました。



基金残高の推移

平成28年度末の財政調整基金と公共施設建設準備基金の合計残高は、12億1,679万円、前年度対比1億57万円の増となる見込です。

(単位:千円)

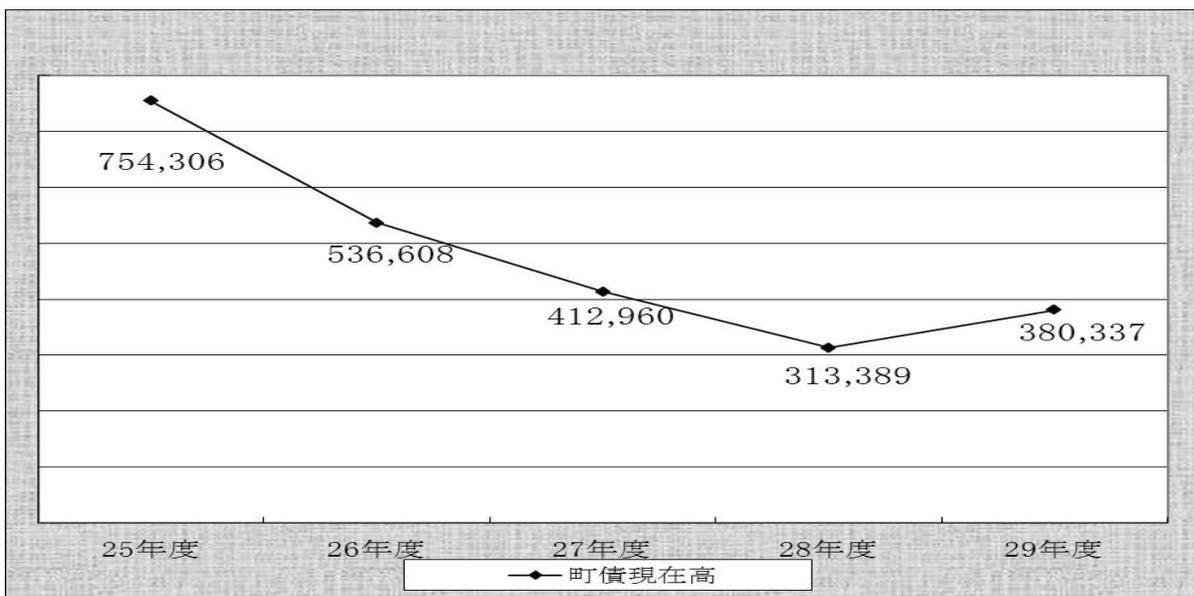


※H27までは年度末実績残高、H28は年度末残高見込みです。

災害復旧や財源が不足した時のための財政調整基金は常に一定程度の残高を確保することにより、安定的な財政運営が可能となります。

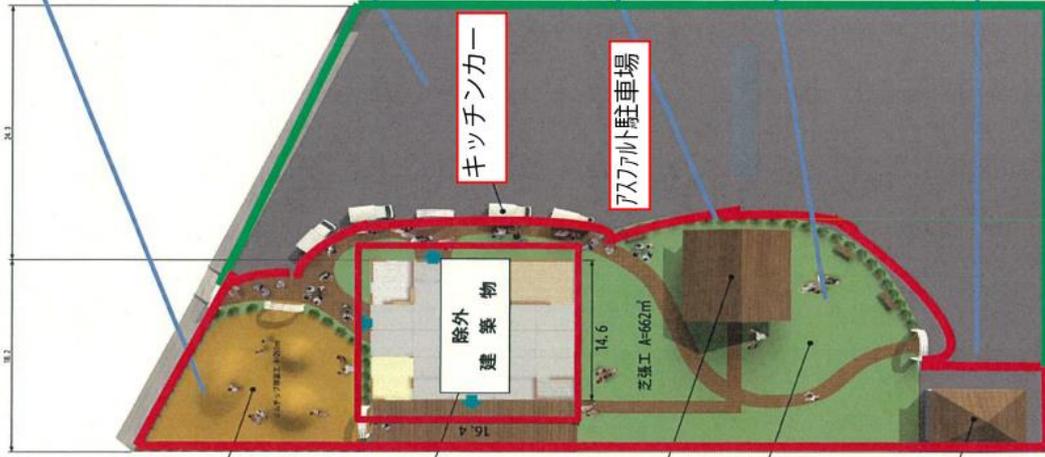
町債残高の推移

(単位:千円)



※H27までは年度末実績残高、H28以降は年度末残高見込みです。

里都まちGARDEN



 <p>(イメージ図)</p>	<p>里都まち KIDSGARDEN</p> <p>子ども連れの楽しいカフェ！屋外に保育園の園庭をイメージしたキッズスペースを完備し、小さい子供（乳幼児）を裸足で安心して遊ばせながらゆっくりと子育て交流ができるスペース。</p>
 <p>(イメージ図)</p>	<p>里都まち賑わい交流スペース</p> <p>駐車場を活用し、町の民間団体によるキッチンカーを活用したイベントなどを開催し、里都まちカフェと一体となった、賑わいを創出します。 (効果促進事業)</p>
 <p>(イメージ図)</p>	<p>里都まちKITCHEN(新築)</p> <p>商工振興会によるピザ釜（かまど）を設置したキッズスペース。地元食材を利用したピザ教室等の料理教室を開催し、多世代交流、新住民との交流を図る。教室開催時以外では、パークゴルフ場や公園利用者の休憩所として使用 (木造 平屋建て 約 40 m²)</p>
 <p>(イメージ図)</p>	<p>里都まち MINIPARK</p> <p>来訪者に憩いの場を提供し、周辺との景観環境づくりを担うための庭園。 来園者の健康増進、コミュニティ活動などを実施することを目的とした多目的スペース</p>
 <p>(イメージ図)</p>	<p>里都まちレストハウス(改修)</p> <p>レストハウスの利便性を高めるため、ウッドデッキの設置やベンチの設置等により、利便性を向上 (ウッドデッキ 約 20 m²)</p>

平成29年度一般会計予算主要事業

新規事業…新、充実させた取組がある事業…充 (単位:千円)

款別	事業名	担当課 (H29.2月時点)	新規事業…新、充実させた取組がある事業…充 (単位:千円)			主な内容・特定財源等
			29年度 当初予算	28年度 当初予算	伸率 %	
議会費	議会中継事業	議会事務局	1,383	1,383	0.0	開かれた議会を目指し、自宅でも議会を傍聴できるよう、テレビ中継を行い、議会・行政への町民参加を推進します。
総務費	職員の人材育成	総務課	1,448	1,267	14.3	職員の能力を計画的に育成評価し、効果的な人材育成に努めます。
	町勢要覧作成事業	企画課	3,986	2,000	99.3	町制施行60周年の節目となる平成30年に向け、町の概要や政策(方向性)、魅力などが誰にでもわかりやすく伝わる町勢要覧を作成、発行します。
	充 シティプロモーション事業	企画課 環境経済課	11,482	11,265	1.9	町のイメージアップと認知度向上のため、文化・自然・観光などの情報について、トップセールスやSNS等を積極的に用いながら、地場産品の知名度向上やふるさと納税を活用した効果的な情報発信を目指します。29年度はブランドメッセージやテーマソングを積極的に活用し、魅力発信のため、ポータルサイトや大学と連携して魅力を発信します。
	生活圏を重視した 広域連携の推進	企画課	372	372	0.0	近隣市町との広域連携を推進する協議や研究を積極的に行い、町民の利便性向上と町の活性化を推進していきます。(県主催「未病サミット」への協力等)
	地域公共交通対策事業	企画課	31,055	30,932	0.4	町民生活の利便性の向上や定住促進を図るため、オンデマンドバス実証運行を実施し、新しい公共交通システムの検証をします。また、境地域児童の登下校交通手段確保に向け、バス事業者に対し補助を行います。
	新 定住促進空き家活用事業	企画課	3,030	0	皆増	町外からの移住・定住を促進するため、本町に定住する目的で空き家を取得し、有効活用を図るために住宅の改修をしようとする子育て世帯(中学生以下の子がいる世帯)及び若年夫婦世帯(夫婦のいずれもが40歳未満である世帯)に対し、補助を行います。
	充 地域防犯活動推進事業	総務課	8,637	15,586	△ 44.6	計画的なLED防犯灯の整備を進めるとともに、防犯パトロール等により、安心して暮らせる地域づくりに努めます。
	電算システム共同運用の推進	企画課	34,859	37,276	△ 6.5	各種電算処理システムを県内町村で共同運用することにより、関係経費の削減と業務の効率化を図ります。
	まちづくり活動支援事業	地域支援課	500	600	△ 16.7	地域活性化、協働のまちづくりを推進するため、まちづくり活動や地域活動を支援します。
民生費	社会福祉協議会補助事業	福祉課	18,000	18,000	0.0	地域福祉推進事業など、円滑な社会福祉事業の運営を支援します。
	福祉送迎事業補助	福祉課	2,500	2,500	0.0	社会福祉協議会の実施する福祉有償運送事業を支援し、移動が困難な高齢者や障がいのある方の利便の確保を図ります。
	高齢者生きがい対策サロン 活動事業	健康課	534	569	△ 6.2	高齢者の仲間づくりや生きがいづくりの場として、保健福祉センター3階をサロン活動の場として開放し、カラオケ体操などの各種教室を実施することで、地域活動の発展を図ります。
	充 障害者総合支援事業	福祉課	153,536 (20,000)	140,234 (20,000)	9.5	障害者総合支援法に基づく介護給付・訓練等給付、自立支援医療給付、補装具に関する給付を行います。また、児童福祉法に基づいて、障害児通所給付、育成医療給付を実施し支援の充実を図ります。 【国県補助金】114,399千円
充 地域生活支援事業	福祉課	17,715	17,535	1.0	地域の特性や障がいのある方の状況に応じた柔軟な事業を実施し、障がいのある方の福祉の増進を図るとともに、安心して暮らすことのできる地域社会の実現をめざします。 【新規・拡充事業】手話奉仕員養成研修事業、児童巡回相談事業、通所交通費助成事業 【国県補助金】3,426千円	

※当初予算内の()は、消費税率上げに伴う地方消費税交付金増収分(社会保障財源)の充当額

平成29年度一般会計予算主要事業

新規事業…新、充実させた取組がある事業…充 (単位:千円)

款別	事業名	担当課 (H29.2月時点)	29年度 当初予算	28年度 当初予算	伸率 %	主な内容・特定財源等
民生費	重度障害者医療給付事業	福祉課	26,849	28,037	△ 4.2	重度の障がいがある方に医療費の一部を助成し、福祉の増進を図ります。 【国県補助金】10,029千円 【高額医療費等返戻金】500千円
	放課後児童健全育成事業	福祉課	17,182	15,560	10.4	保護者の就労等による放課後留守家庭児童に対して、集団生活を通して自立と健全な育成を図るとともに、子育て家庭の支援をします。 【国県補助金】4,332千円 【利用者負担金】9,000千円
	小児医療費助成事業	福祉課	34,331 (9,000)	36,672 (10,000)	△6.4	中学校修了までに係る医療費を無償化し、保護者の負担軽減を図り、子育て支援を推進します。 【国県補助金】6,490千円 【市町村振興協会交付金】12,007千円
	児童手当支給事業	福祉課	129,509	134,330	△ 3.6	子育て家庭の経済的負担の軽減と、次世代を担う児童の健全育成を目的に中学校修了まで手当を支給します。 【国県補助金】108,978千円
	子ども・子育て支援事業	福祉課 教育課	4,004	4,004	0.0	安心して子どもを生み育てることができるように、次代を担う子どもの成長と子育て家庭の経済的負担の軽減に努めます。(学校給食費、保育料の助成)
	なかいこども園の運営	福祉課 教育課	79,969	80,915	△ 1.2	保育と幼児教育を一体的に提供することで、心身ともに健やかな「中井っ子」を育みます。 【国県補助金】640千円 【保育料等】29,991千円
	子育て支援センター運営事業	福祉課	9,047	9,273	△ 2.4	育児相談や子育てに関する情報提供など、子育て家庭に対する総合的な育児支援を実施するとともに、ファミリー・サポート・センター事業との連携により、子育て支援の充実を図ります。 【国県補助金】5,980千円
	国民健康保険特別会計繰出金	税務町民課	130,409 (30,000)	133,323 (30,000)	△2.2	国民健康保険事業の財政基盤安定を図り、健全な運営に努めます。 【国県補助金】30,467千円
	介護保険特別会計繰出金	健康課	132,593 (30,000)	124,133 (30,000)	6.8	介護保険給付事業と介護予防事業を含む地域支援事業の円滑かつ適正な推進に努めます。
後期高齢者医療事業特別会計繰出金	税務町民課	22,315	22,393	△ 0.3	後期高齢者広域連合への事務費、医療給付費の負担と後期高齢者医療事業の推進に努めます。 【国県補助金】14,853千円	
衛生費	新 妊娠・出産包括支援事業	健康課	8,045	3,420	135.2	妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援を行うため、保健福祉センターに「なかい版ネウボラ」を設置します。母子保健コーディネーターとして助産師等を配置し、産前・産後のきめ細かいサポートを行い、孤立させない子育てに努めます。また、妊娠期の経済的負担を軽減するため、妊婦健康診査公費負担額を105,000円まで増額します。 【国県補助金】1,800千円
	特定不妊治療費 不育治療費補助事業	健康課	900	900	0.0	不妊・不育症の治療費の一部を補助し、健やかな妊娠と出産への支援をします。
	充 予防接種事業	健康課	20,251 (10,000)	21,392 (10,000)	△5.3	予防接種法に基づく定期予防接種のほか、高齢者肺炎球菌ワクチンの任意の予防接種事業については、対象年齢を70歳以上から65歳以上に引き下げ実施します。また、成人風しんワクチンの任意接種事業を引き続き実施します。 【国県補助金】40千円
	住宅用太陽光発電設備システム等設置費の補助	環境経済課	770	770	0.0	太陽光発電システム・蓄電池・HEMS(家庭用エネルギー管理システム)設置の支援を行います。
	不法投棄防止対策事業	環境経済課	1,039	1,066	△ 2.5	日中・夜間の巡回パトロールやボランティアの協力による監視と散乱ごみの回収により、不法投棄の未然防止に努めます。

※当初予算内の()は、消費税率引上げに伴う地方消費税交付金増収分(社会保障財源)の充当額

平成29年度一般会計予算主要事業

新規事業…新、充実させた取組がある事業…充 (単位:千円)

款別	事業名	担当課 (H29.2月時点)	29年度	28年度	伸率 %	主な内容・特定財源等
			当初予算	当初予算		
衛生費	環境基本計画推進事業	環境経済課	79	79	0.0	自然環境・生活環境の保全、資源循環型社会の形成等、地域における総合的な環境対策に取り組むため、中井町環境基本計画の着実な推進に努めます。
	地下水保全対策事業	環境経済課	1,469	9,559	△ 84.6	町の貴重な財産である地下水を保全するため、町内5か所をはじめ、厳島湿生公園内の水質・水量の継続的観測を実施します。 【国県補助金】1,400千円
	生物多様性調査事業	環境経済課	1,656	1,050	57.7	平成23～28年の6年間に渡り実施した生物多様性調査の成果品として学術版、概要版、教育副読本を作成します。また、これらの成果品を活用し、町内の希少動植物や自然生態系の維持・管理と保全を図ります。
	がん検診・結核検診事業	健康課	12,698	11,859	7.1	がん及び結核の早期発見のため、各種がん検診・結核検診を実施します。また、今年度から新たに前立腺がんの検診を実施します。引き続き、無料クーポン券を交付し、受診向上を図ります。 【国県補助金】61千円
	健康プラン推進事業	健康課	1,380	1,901	△ 27.4	中間評価により見直しを行った「美・緑なかい健康プラン」実施計画に基づき、健康づくり推進団体等との連携により健康づくり事業・食育事業を充実し、推進します。 【国県補助金】276千円
	健康・体力づくりステーション事業	健康課	329	295	11.5	保健福祉センター1階に開設した「未病センター・なかい健康づくりステーション」において、主に中高年を対象とし、『健康の見える化』により継続的な健康・体力づくりの実践の拠点として、各種事業と連動させながら、町民の健康・体力づくりを推進します。また、新たに身体活動の量・質に着目した健康寿命を延伸する取り組みを行います。
	ごみ資源化・減量化事業	環境経済課	1,485	1,449	2.5	剪定枝のチップ化・放射能検査の実施により、ごみの減量化と再資源化を図ります。また、手動式生ごみ処理器等の購入助成等を推進することでごみの減量化を図ります。
	広域ごみ処理事業	環境経済課	69,921	71,936	△ 2.8	廃棄物等処理を担う足柄東部清掃組合の運営費負担金を支出します。
	合併処理浄化槽整備事業	上下水道課	5,215	5,216	△ 0.02	生活排水の適正な処理による水資源の保全と環境への負担軽減を図るため、合併処理浄化槽の設置を支援します。 【国県補助金】2,180千円
農林水産業費	農業振興補助事業	環境経済課	2,541	3,554	△ 28.5	安全・安心かつ品質のよい農産物を生産するための設備や資機材の購入に補助することにより、農業者の経営安定に努めます。また、町独自の新規就農者の支援、耕作放棄地解消の支援をします。 【国県補助金】90千円
	有害鳥獣駆除事業	環境経済課	2,631	2,239	17.5	有害鳥獣の捕獲・駆除と狩猟免許の取得・更新にかかる費用への支援や町猟友会との連携により、被害防止対策に努めます。 【国県補助金】1,118千円
	人・農地プラン推進事業	環境経済課	9,843	3,937	150.0	国の進める人・農地問題加速化支援事業に基づき、新たに当町へ就農する農業者の支援や規模拡大を希望する方へ農地の集積を図ります。 【国県補助金】9,350千円
	畜産振興補助事業	環境経済課	1,450	1,810	△ 19.9	良質な乳牛を育成するための預託・導入に対する補助と環境に配慮した家畜糞尿施設の修繕や新規設備の導入へ補助を行い、畜産振興を図ります。 【国県補助金】11千円
	農道等整備事業	まち整備課	22,000	24,167	△ 9.0	農とみどりの整備事業として、半分形地区の農道整備工事を引き続き実施するとともに、井ノ口東農道工事の早期完成を目指し進めます。 【国県補助金】8,500千円

平成29年度一般会計予算主要事業

新規事業…新、充実させた取組がある事業…充 (単位:千円)

款別	事業名	担当課 (H29.2月時点)	29年度 当初予算	28年度 当初予算	伸率 %	主な内容・特定財源等
農林水産業費	地籍調査事業	まち整備課	8,011	8,465	△ 5.4	比奈窪・松本・雑色地区の現地測量等を実施します。 【国県補助金】5,262千円 【証明手数料】6千円
	水源の森林づくり事業	環境経済課	10,135	59,696	△ 83.0	水源の涵養機能に加え、本町の貴重な資源である里山の維持・保全を図るため、平成30年度以降に森林整備を実施予定の北田地区(10ha)、松本・雑色地区(20ha)について調査を実施します。 【国県補助金】10,000千円
商工費	地域通貨事業	環境経済課	1,900	1,900	0.0	地域通貨「きら」の発行により、町民活動の促進と地域商工業の活性化を推進します。
	充 商工会補助事業	環境経済課	2,488	956	160.3	「里山・交流の里づくり事業」のなかで里山を活用した町の魅力の発信を行い誘客(交流人口)の増加をめざし着地型体験観光事業(グリーンツーリズム)を実施します。また街路灯の小電力・長寿命化を図ります。
	厳島湿生公園活性化事業	環境経済課	1,032	980	5.3	厳島湿生公園を活用した観光集客イベントを春は「竹灯籠の夕べ」、冬は「あかりの祭典」を開催して豊かな自然を町内外に発信します。
	美・緑なかいフェスティバル	環境経済課	5,000	5,000	0.0	町民と企業・行政等が協働で行う誰もが楽しめる一大イベントとして、町の魅力と活力を町内外に発信します。
	震生湖周辺散策路整備事業	環境経済課	500	500	0.0	震生湖周辺の散策に障害となる部分に階段などを設置し、コース整備を進めることで、貴重な地域資源を磨き活用します。
	充 里都まちブランドプロジェクト事業	環境経済課	6,810	0	皆増	農商工・町民が連携して、町内の農産物を活用して特産品として商品化を図り、「里都まちブランド」として認定をおこない経済活性化を図ります。
農業体験事業	環境経済課	713	660	8.0	栽培から収穫まで一連の農作業を通じ、大地の恵みと心のゆとりを提供する体験型事業を実施します。 【参加者負担金】150千円	
土木費	人にやさしい街づくり事業	まち整備課	6,200	2,000	210.0	歩行者の安全を確保するため、側溝とグリーンベルトを補修し、快適な道路環境を目指します。(町道横原線・五所宮幹線)
	町道維持改良事業	まち整備課	87,897	70,033	25.5	安全・安心で快適な道路環境の維持管理と改良事業に努めます。(境平沢線・池窪線他) 【国県補助金】26,366千円 【道路占用料】17,024千円
	橋りょう長寿命化事業	まち整備課	28,500	44,000	△ 35.2	橋りょうの長寿命化計画に基づき、秦野二宮線の大方陸橋の補修工事を継続実施します。また、井ノ口歩道橋の耐震補強に向けた設計を実施します。 【国県補助金】11,000千円
	急傾斜地崩壊防止対策事業	まち整備課	10,000	10,462	△ 4.4	急傾斜地崩壊危険地域の比奈窪地内の崩壊防止工事継続と下井ノ口地内の事業化調査を実施します。
	充 都市計画推進事業	まち整備課	35,000	3,000	1066.7	インター周辺地区の測量を実施します。また、計画的な土地利用を図るため、インター周辺地区及び役場周辺地区の計画的な土地利用を推進します。 【国県補助金】11,666千円
	新 都市計画基本図の修正	まち整備課	15,574	0	皆増	5年毎に実施される都市計画基礎調査に合わせて、都市計画基本図の修正を実施します。 【国県補助金】2,050千円
充 耐震改修促進事業	まち整備課	1,440	3,370	△ 57.3	木造住宅における地震時の安全性を確保するため、耐震診断と耐震改修にかかる費用(リフォーム費用を含む)及び耐震シェルター設置工事費用の補助を行います。 【国県補助金】802千円	

平成29年度一般会計予算主要事業

新規事業…新、充実させた取組がある事業…充 (単位:千円)

款別	事業名	担当課 (H29.2月時点)	29年度	28年度	伸率 %	主な内容・特定財源等
			当初予算	当初予算		
土木費	中央公園の管理運営事業	まち整備課	24,900	24,900	0.0	指定管理者による民間活力を活かしたサービスの向上と中井中央公園の利活用を図り、更なる魅力を引き出します。
	下水道事業特別会計繰出金	上下水道課	360,000	360,000	0.0	藤沢地内の整備と健全な下水道事業の運営を図るため、繰出しをします。
消防費	常備消防運営事業	総務課	151,091	148,306	1.9	小田原市への消防・救急業務の委託により、大規模化する災害に備えた消防体制の強化と充実を図ります。
	充 防災対策事業	総務課	9,073	14,273	△ 36.4	防災専門員の設置や防災資機材の購入など、防災対策の充実を図ります。 【国県補助金】712千円
	新 防災無線デジタル化事業	総務課	123,565	0	皆増	設備の老朽化による更新を計画的に行い、情報伝達の強化と充実を図ります。 【地方債】123,500千円
教育費	英語教育の充実事業	教育課	9,912	9,852	0.6	国際理解を深めるとともに英語教育の充実を図るため、外国語指導助手を配置します。
	教育支援センター設置事業	教育課	2,720	2,623	3.7	学校生活に適応が難しい児童・生徒や保護者の教育に関する悩み事の解決に相談員を配置し、学校生活の支援に努めます。
	読書活動推進事業	教育課	1,033	1,117	△ 7.5	学校・公民館への読書活動推進員の配置、ボランティアの活動などにより、生きる力を育む読書活動を推進します。
	学校生活支援事業	教育課	11,157	9,534	17.0	学習・生活面にサポートが必要な児童・生徒に対し、学習支援者・介助員を配置します。また、日本語指導員の配置により外国籍児童・生徒や保護者への支援体制を強化します。また、学校支援コーディネーターを配置し、ボランティアを活用した学校活動の支援に努めます。
	充 学校環境整備事業	教育課	6,720	13,246	△ 49.3	井ノ口小学校のフェンス改修など、各学校施設の整備を進め、学習環境の向上に努めます。
	情報教育充実事業	教育課	18,272	18,673	△ 2.1	小中学校に教育用パソコンを配備し、基本的な操作方法について学習するとともに、小学校へ導入しているタブレット端末の活用により、ICT教育の更なる推進に努めます。また、校務用パソコンの配備により、効率的な学校運営を促進します。
	土曜学習事業	教育課	2,072	2,108	△ 1.7	子どもたちの学力向上や多様な体験機会の充実を図るため、地域の人材・企業等の協力を得て教育支援に取り組む体制を構築し、土曜日ならではの学習プログラムを提供します。 【国県補助金】1,381千円
	青少年交流洋上体験研修事業	教育課	416	416	0.0	1市4町1村の中学生を対象とした船上生活体験や小学生を対象としたキャンプを実施し、他市町村の児童・生徒等との交流を通じて豊かな人間性の形成を図ります。
	青少年交流事業	教育課	1,200	1,200	0.0	戸沢村と本町の小学生が交流事業を体験するなかで、健全な心身を育てて行けるよう支援します。 【国県補助金】600千円
	生涯学習推進事業	地域支援課	640	655	△ 2.3	地域活動振興員が行う地域での生涯学習事業を支援するとともに、中井町第三次生涯学習計画に基づき、各種事業を推進します。
	文化財保護事業	教育課	2,194	2,217	△ 1.0	文化財や遺跡等を巡るウォーキングの開催や道標の設置により、文化資源への関心を高めます。また、町史編纂を目指し歴史資料の整理を進めます。

平成29年度一般会計予算主要事業

新規事業…新、充実させた取組がある事業…充 (単位:千円)

款別	事業名	担当課 (H29.2月時点)	29年度	28年度	伸率 %	主な内容・特定財源等
			当初予算	当初予算		
教育費	文化活動の推進	地域支援課 教育課	458	448	2.2	生涯学習の一環として、日頃の文化活動の成果を一同に集めた文化祭の開催や公民館まつりなど活動団体の支援をします。
	充 生涯スポーツ推進事業	地域支援課	4,502	2,023	122.5	子どもから高齢者まで、誰もが参加できるスポーツの教室・大会を開催し、健康・生きがい・仲間づくりを支援し、生涯スポーツの振興を図ります。本年度は総合グランドテニスコートのトイレを洋式に改修するなど、誰もが利用しやすい施設として整備充実を図ります。
	充 里都まちスポーツプロジェクト事業	地域支援課	3,331	0	皆増	町の特長である自然環境やスポーツ環境を活用し、スポーツの振興や健康づくり活動の推進を図るとともに、スポーツを通じて、交流人口・定住人口の増や地域の活性化を図る取り組みを計画的に推進していきます。本年度は、「中井町スポーツ推進計画」に基づき各種事業を計画的に推進するほか、総合型地域スポーツクラブ設立に向けた検討や魅力あるスポーツイベントの開催に取り組みます。

平成29年度 中井町まち・ひと・しごと創生総合戦略事業(抜粋)

(単位:千円)

	基本的戦略	担当課	29年度	28年度	伸率 %	主な内容等
			当初予算	当初予算		
中井町まち・ひと・しごと創生総合戦略	里都まちブランド・里都まち「耕業」による地域経済活性化戦略	環境経済課	6,810	27年度 補正予算 (繰越) 【16,868】	△59.6	【里都まちブランドプロジェクト】 ○里都まちブランド特産品開発事業 ・中井町の強みである多様な地域資源を生かした特産品ブランドの開発支援【6,810千円】
	里都まちスポーツ・情報の駅による交流促進戦略	地域支援課 健康課	8,162	27年度 補正予算 (繰越) 【15,568】	△67.7	【里都まちスポーツ・プチツーリズムプロジェクト】 ○里都まち交流人口増加事業【3,331千円】 ・地域資源を活かした里都まちスポーツイベント実施 ・総合型地域スポーツクラブの創設に向けた運営及び役割の検討 ○里都まちスポーツ・プチツーリズム事業【329千円】 ・「未病センター・なかい健康づくりステーション」における町民の健康・体力づくりの推進 ○里都まちスポーツのまち事業【4,502千円】 ・子どもから高齢者まで、誰もが参加できるスポーツ教室・大会を開催し、生涯スポーツ振興。
	里都まち子育て応援戦略	健康課 福祉課 教育課 企画課	12,111	28年度 当初予算 【6,012】	101.0	【里都まちネウボラプロジェクト】 ○保育料・給食費助成事業【4,004千円】 ・安心して子どもを産み育てることができるように、次代を担う子どもの成長と子育てで家庭の経済的負担の軽減 ○切れ目のない相談・情報発信事業【3,005千円】 ・「なかい版ネウボラ」を設置し、産前・産後のきめ細かいサポートの実施 ○里都まち子ども居場所づくり事業【2,072千円】 ・子どもたちの学力向上や多様な体験機会の充実を図り、土曜日ならではの学習プログラムの提供 【里都まちふるさと回帰プロジェクト】 ○里都まち暮らし応援隊事業【3,030千円】 ・定住目的で空き家を取得し、住宅改修を実施する子育て世帯・若年夫婦世帯への補助の実施
	里都まち総合プロデュース戦略	企画課	35,702	27年度 補正予算 (繰越) 【47,564】 28年度 当初予算 【34,821】 合計 82,385	△56.7	【里都まちプロモーションプロジェクト】 ○里都まちプロモーション事業【4,106千円】 ・ブランドメッセージやテーマソングを積極的に活用し、ポータルサイトや大学と連携して魅力を発信 【里都まちコンパクトプロジェクト】 ○中心拠点・小さな拠点形成事業【541千円】 ・中井中央公園拠点施設管理運営事業者への支援 ○交通ネットワーク形成事業【31,055千円】 ・町民生活の利便性の向上や定住促進を図るためのオンデマンドバスの実証運行 ・新しい公共交通システムの検証